

研究年報『経済学』の冊子体刊行終了とウェブ公開継続のお知らせ

時下、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。日頃は東北大学大学院経済学研究科の活動にご支援を賜りありがとうございます。

研究年報『経済学』は1934年に創刊され、2021年より発行母体を東北大学経済学会から東北大学大学院経済学研究科（以下、「本研究科」と省略する。）に移行しながら刊行を続けてまいりました。

この間、東北大学では、学術研究成果及び教育成果の収集とネットワークを通した無償公開を進める方針に基づき、学内部局などが発行する雑誌は電子化して機関リポジトリ「TOUR」に収録してまいりました。『経済学』も2017年よりバックナンバーの書誌情報が、2018年より新刊号の所収論文が「TOUR」に掲載されております。いまでは世界のどこからでも『経済学』の新刊を無償で入手することが可能になっています。

一方、冊子体については、学生への配布の取りやめや、他大学図書館等に対する寄贈部数の減少などに伴って発行部数が減少し、2023年度には350部となっています。

以上の状況を踏まえて検討を重ねた結果、本研究科は研究年報『経済学』の冊子体は歴史的使命を終えたものと判断し、第81巻で刊行を終了することといたしました。2025年度発行の第82巻からは電子媒体に一本化いたします。今後も「TOUR」を通してウェブ公開いたしますので、どなたにもお読みいただけます。

読者の皆様にこれまでご支援をいただきましたことに、心より御礼を申し上げます。今後とも研究年報『経済学』をよろしくお願い申し上げます。

2025年3月吉日

東北大学大学院経済学研究科長
川端 望